

\_\_\_\_\_ 班 氏名 : \_\_\_\_\_ 同班の参加者名 : \_\_\_\_\_


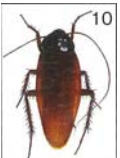



## 伊祖公園の昆虫調査 ～分類学的視点でおこなう昆虫採集～

### ◆身近な昆虫を、分類学的な視点をもって見つめ直してみよう◆

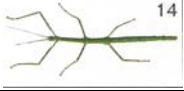






分類という概念を認識しながら、公園の昆虫を観察・採集します。今回は、普段あまり認識されない“目（もく）”という分類群に着目します。“目”は昆虫の分類において、まず初めに大別されるグループです。

下の早見表を参考にして、公園内で様々な目の昆虫を探し出しましょう。各目の見つけ易さに応じて、目標の種数を設定しています。採集できたら、□欄に印を書き入れましょう。すべての目・種数を採集できたら、終了です。採った昆虫を提出場所へ持っていき、分類群の合否チェックを受けましょう。

公園でおもに見られる“目（もく）”の早見表 1/2

目	特徴	代表的な名称（うちなーぐち）	目標／印欄
1. トンボ目 	2 対の発達した大きな翅をもつ。 巨大な複眼をもつ。 細長い棒状の腹部。 おもに飛翔移動する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イトトンボ（センスル）</li> <li>・ショウジョウトンボ（アケジュウ）</li> </ul>	1 種 <input type="checkbox"/>
2. ゴキブリ目 	頭が下向き（腹側）にある。 背面から頭部が見えない。 体は上から押し潰されたように平たい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴキブリ（ヒーラー、フィーラー、トゥビーラー）</li> </ul>	2 種 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
3. カマキリ目 	カマの形をした前脚をもつ。 逆三角形の頭部に大きな複眼。 緑色または褐色の体色。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カマキリ（イサトウー）</li> </ul>	1 種 <input type="checkbox"/>
4. シロアリ目 	白～黄白色で 5mm 程の小ささ。 頭、胸、腹部はその間でくびれない。 朽ち木内などに集団で生活する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シロアリ（シルアイ）</li> </ul>	1 種 <input type="checkbox"/>
5. バッタ目 	長い後脚で、太腿が強大に発達。 体は前後に細長い。 驚くと、よく跳躍する。 草地に多くの種がいる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コオロギ（カマゼー）</li> <li>・イナゴ（ンナグラゼー）</li> <li>・バッタ（セー）</li> <li>・キリギリス</li> </ul>	3 種 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

公園でおもに見られる“目（もく）”の早見表 2/2

目	特徴	代表的な名称（うちなーぐち）	目標／印欄
6. ナナフシ目 	木の枝に似せた（擬態）体形。 緑色または褐色の体色。	とくになし	1種 <input type="checkbox"/>
7. ハサミムシ目 	腹端に“ハサミ”をもつ。 石の裏などに隠れている。	とくになし	1種 <input type="checkbox"/>
8. カメムシ目 	棒状の細長い口をもつ。 体形は円形、六角形から細長い糸状のものまで様々。 刺激臭を出す種が多い。	・セミ（サンサナー） ・リュウキュウアブラゼミ（ナービカチャ） ・ウンカ ・アブラムシ又はアリマキ ・カイガラムシ	4種 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
9. コウチュウ目 	前翅が硬く、腹部を覆う。 種類が非常に多く、様々な色彩や体形、大きさのものがある。	・クワガタ（ハサマー） ・ホタル（ジーナー） ・テントウムシ（グスマヤグワ） ・カミキリムシ（カラジキュー）	4種 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
10. ハチ目 	2対の翅を持ち飛翔するものと、翅を持たず歩行するものがある。 毒針で刺す種が多い。	・アリ（アイコー） ・ハチ（ハチャ） ・アシナガバチ（チブルバチャ）	2種 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
11. ハエ目 	1対の翅しか持たない。 大きな複眼をもつ。 おもに飛翔移動する。	・ハエ（フェー、ヘー） ・カ（ガジャン） ・アブ（アブベエ） ・ブユ（フェーガジャン、ブヨ）	2種 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
12. チョウ目 	2対の大きく広い翅をもつ。 翅や体が鱗粉で覆われている。 おもに飛翔移動する。	・チョウチョ（ハベル、ハーベールー） ・ガ（ハーベール、ブーン）	3種 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

註) 図版出典「昆虫の図鑑 採集と標本の作り方」福田晴夫ほか, 2009. 南方新社  
うちなーぐち出典「沖縄方言辞書 <http://hougen.ajima.jp/>」 2015/8/28 閲覧

★危険な昆虫を捕まえる時の注意★

- ・ハチ類は毒針で刺しますので、捕まえる時は十分注意しましょう。
- ・同じ種のハチが多く飛ぶ場所は、巣がある可能性があります。近づかないようにしましょう。

※主催者記入欄 合否チェック者： \_\_\_\_\_ 点数： \_\_\_\_\_ /25 ポイント